

日本舞踊

紫会

日本舞踊教室には、幼稚園児から小学6年生計7人が参加し、計7回のお稽古を行いました。内容は浴衣の着方、正座してのお辞儀、良い姿勢から始まり、おすべり、手先の使い方など、日舞特有の動作の習得でした。「潮来出島」の曲目で行いましたが、参加者の熱心な努力により、6月19日の文化会館での発表会に参加。

10月24日「日本舞踊のつ

どい」の参加と大舞台へ出演することが出来ました。

日本舞踊への興味が深まればと思います。



坂東仙紫郎

美登利会

コロナ禍のお休みもしま

したが、この教室は事業とともに

二十周年を迎えました。

まだ不安な状況の中、密を避け6名で充分気を配り行い

ました。9月25日より第2

コミュニケーションセンターで4回、お扇子で「長唄お月さま」のお稽古でした。着物の着方や畳み方、ごあいさつも楽しく覚えました。

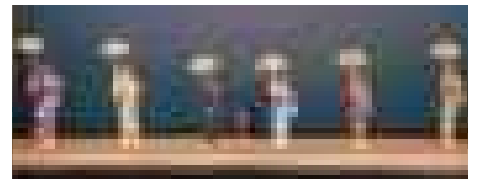
10月23日に昌賢学園まえばしホールで「日本舞踊のつどい」幕開きに舞台発表体験で無事に踊らせていただきました。

若柳 吉駒

吟剣詩舞道

上毛岳心会

今年度の詩吟体験教室は7月3日(日)～8月7日(日)の5回、参加者4名(成



人)での開講となりました。

学習内

容は、漢

詩3題を

主に詩吟

の基本的

な符や節調を学び、終了日

には3題を各自が独吟し、

俳句と和歌は講師による吟

詠を聞き鑑賞し合いました。

詩吟はむずかしいという先

入観は少し和らいだようでした。

今年もコロナ禍でしたが

全回実施できたことや9月

の続体験教室に通われた方

の入会もあり、意義のある

体験教室でした。

心彰流剣舞

ふれあい体験剣舞教室は

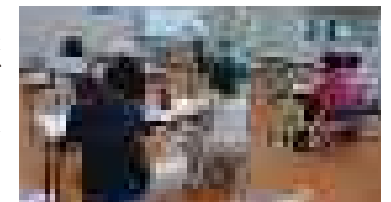
その名の通り剣舞とはどの

ようなものか体験してもら

うもので8回(2ヶ月)を

予定して開催していますが、

その体験をきっかけに教室



終了後もずっと剣舞を続けてい

る人達が吟

剣詩舞道

部会の心

彰流剣彰

会の中心になっていきます。

今年は「武田節」を予定し

ていましたが体験経験者が

多かったので「古城」に変

更して第45回市民芸術文化

祭「吟と舞」に出演するこ

とができました。

高田 禎彰

民謡民舞

西馬音内盆踊り教室

今年の教室は5月14日～

7月9日までの8回コース

で、何と21人もの応募者で

始まりました。踊りの説明

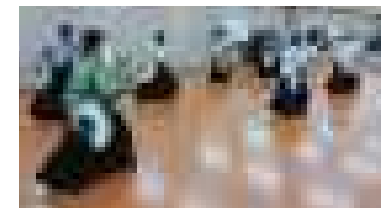
から入り、国指定重要文化

財の踊りで、保存と継承の

意もあること等を話しまし

た。いざレッスン。皆さん

の目がキラキラ輝いていて、



やる気満々の情熱が伝わってき

ました。

丁度7月

4日は民

謡民舞の

発表会もあり、こだわりの

衣裳をつけての舞台も披露

することができ、最終日は

その感想やら、今後の予定

等を伝えて終えました。ま

た、11月30日には西馬音内

盆踊りがユネスコ無形文化

財に登録され、今後もこの

踊りに誇りをもって携わっ

てきたいと思っています。

藤巻 睦子

八木節

ふれあい体験 八木節教室

僕は「八木節教室に通っていて本当に良かった」と思うことがたくさんあります。

まず、人との関わりです。

このコロナ禍で人と関わる





八木節教室に通ったおかげで幅広い年齢層の人たちと知り合うことが出

来ました。こんなチャンスはあまりないので、これからも引き続き参加したいと思います。

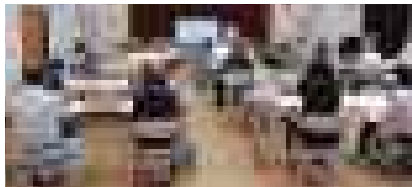
次に、八木節は伝統的な踊りだったという事です。僕が八木節教室に参加したときは、八木節が伝統的な踊りだと知りませんでした。ところが、学校の教科書に八木節は伝統的な踊りだと書いてあり、自分がその踊りを体験していると思うと嬉しい気持ちでいっぱいになりました。八木節を伝統のある踊りとして、様々な人に伝えていきたいです。八木節は多くの人と知り合えたり、伝統的な踊りであったり、想像以上に素晴

らしいものだと感じました。教えて下さった先生方に、心より感謝したいと思います。ありがとうございました。佐久間理人

(ふれあい体験参加者)

漢詩

9月10日第3コミセンホールで、3年ぶりにふれあい漢詩教室が開催されました。渋沢栄一の詩風「青淵メソツドの形成」講師石島勇先生(渋沢史料館業務委託)、令和元年に続く2回目の教室でした。参加者は限られた2時間を超えても質問されるほど熱心に取り組まれました。私達会員



も更なる飛躍を目指して勉強に励んでいます。漢字を学ぶことで頭の体操にもなります。漢詩に興味の

ある方は、ぜひ教室に足をお運びください。

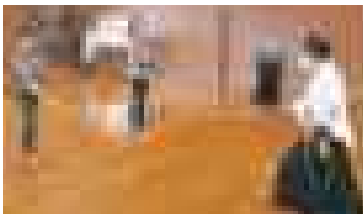
森 榮一

居合道

「居合道教室」には13人の参加受講となりました。最近ではテレビなどで「刀剣」に関する番組もあり関心があったかと思えます。「柳生新陰流」に以前から興味があったこともあり参加しましたという女性は稽古熱心に加え、剣さばきも良く姿勢もきれいと感しました。男性では2回にわたって受講される方もおり、更に稽古を積みました。

僅かな時間でも正しき刀

法を習得し、自己研鑽に繋がる時が持てたなら心の財産になるでしょう。



吉田 努

令和5年度 ふれあい体験教室開催予定

「ふれあい体験事業」は、子どもたちをはじめ幅広い世代の市民が、前橋市文化協会で行う文化活動のよさにふれるとともに、本市で育まれた文化を継承することを目的に、平成13年度から毎年開催されているものです。

令和5年度も、新型コロナウイルス感染対策をしながら、以下の教室を開催する予定です。詳しい日程等については、当協会ホームページまたは広報まえばしをご覧ください。(中止や変更となる場合があります)

◎幼小中高生対象の教室

「日本舞踊教室」「こどもおこと教室」「日本舞踊こども教室」「クラシックバレエ教室」

◎小学生以上対象の教室

「長唄三味線教室」「西馬音内盆踊り教室」「穂乃花おどり教室」

「楽しい詩吟教室」「八木節教室」「一茶庵煎茶道教室」「いけばな教室」

◎大人対象の教室

「今から始める大人の日本舞踊教室」「居合道教室」「剣舞大人教室」「漢詩教室」

令和4年度役員等名簿

名誉会長	山本 龍 (前橋市長)		
会 長	清水 和夫		
副 会 長	阿部 淑美 (大胡支部) 井野 誠一 (郷土芸能) 及川 清流 (邦楽) 原 與志美 (粕川支部)		
	増村 友美 (富士見支部) 室賀 孝子 (バレエ)		
書 記	荻野 昇 (大胡支部) 佐藤三恵子 (音楽) 三村 悦子 (川柳) 武藤 心鴛 (吟剣詩舞道)		
会 計	猪熊佳奈子 (粕川支部) 内山 幸光 (富士見支部) 西川扇富珠 (日本舞踊)		
監 事	臼田 昇 (大胡支部) 鈴木二千六 (民謡民舞) 吉澤 信明 (歴史)		
常任理事	大井美津江 (書道) 山口 幹雄 (美術) 前野 芳江 (写真)		
	長谷川翔雪 (茶道) 田村 理光 (華道) 石原いく代 (音楽)		
	齋藤 直美 (バレエ) 須藤 幸子 (邦楽) 若柳 吉駒 (日本舞踊)		
	瀬間 踪心 (吟剣詩舞道) 伊藤 養吉 (民謡民舞) 阿佐美菊男 (八木節)		
	谷 晃仁 (郷土芸能) 中川 春雄 (歴史) 平山 勇 (短歌)		
	今井 妙 (俳句) 田中寿々夢 (川柳) 小暮 心明 (漢詩)		
	小井戸恵子 (演劇) 久保寺健夫 (自然趣味) 吉野 美子 (民族舞踊)		
	吉田 努 (居合道) 若柳菊三枝 (日本の名曲を踊る) 伊藤ツヤ子 (大胡支部)		
	高橋 一恵 (粕川支部) 石関 雅幸 (富士見支部) 山崎 和昭 (公益財団法人前橋市まちづくり公社)		
	田中 力 (前橋市)		
理 事	下谷 洋子 (書道) 真下 道明 (美術) 寺澤 昌佑 (写真)		
	小山 宗枝 (茶道) 宇田理由美 (華道) 飯塚 幸生 (音楽)		
	氏家 由佳 (バレエ) 齋藤 直樹 (邦楽) 若柳 茂駒 (日本舞踊)		
	高山 龍聖 (吟剣詩舞道) 石倉 節子 (民謡民舞) 中嶋 俊明 (八木節)		
	富澤 好克 (郷土芸能) 石田 和男 (歴史) 岡田 正子 (短歌)		
	工藤 弘子 (俳句) 勢藤 潤 (川柳) 森 榮一 (漢詩)		
	生方 保光 (演劇) 小金澤健次 (自然趣味) 新井扶美子 (民族舞踊)		
	山本 明夫 (居合道) 若柳かをる (日本の名曲を踊る) 小野 桂一 (大胡支部)		
	大澤 敏子 (粕川支部) 小林 淳美 (富士見支部) 原嶋 功 (公益財団法人前橋市まちづくり公社)		
	大友 貴裕 (前橋市)		

顧 問	石原秀一郎 (一般社団法人前橋市歯科医師会会長) 内山 充 (株式会社上毛新聞社代表取締役社長)	
	江原 洋 (株式会社東和銀行代表取締役頭取) 大塚 隆夫 (J A 前橋市代表理事組合長)	
	金子 昌彦 (前橋商工会議所会頭) 塩崎 政江 (前橋市教育委員会前教育長)	
	須田 浩充 (公益社団法人前橋市医師会会長) 武井 和夫 (群馬テレビ株式会社代表取締役社長)	
	塚越 正弘 (株式会社エフエム群馬代表取締役社長) 深井 彰彦 (株式会社群馬銀行代表取締役頭取)	
	矢島 俊夫 (前橋ユネスコ協会会長) 吉川真由美 (前橋市教育委員会教育長)	
参 与	新井 剛 (前橋市文化スポーツ観光部長) 稲田 貴宣 (前橋商工会議所専務理事)	
	前田 修 (前橋商工会議所情報メディア部会長)	
事 務 局	田中 力 (前橋市文化スポーツ観光部参事兼文化国際課長兼アーツ前橋館長) 大友 貴裕 (前橋市文化国際課副参事兼文化振興係長)	
	石坂 有希 (前橋市文化国際課文化振興係主事) 齋木 雄造 (事務局長)	
	鈴木 雅浩 (事務局員) 新井 彩子 (事務局員)	

令和4年度賛助会員名簿 (50音順)

法人・企業等	代 表	法人・企業等	代 表
赤城フーズ株式会社	遠山 昌子	株式会社登利平	中村 哲也
朝日印刷工業株式会社	石川 靖	なかざと歯科医院	中里 隆之
一線美術両毛支部	高橋留三郎	日本ピアノホールディング株式会社	中森 隆利
株式会社オオタヤ	都丸 幸彦	株式会社ノブプランニング	町田 栄信
カネコ種苗株式会社	金子 昌彦	バンクリエイティブセンター	伴場 孝憲
関東精機株式会社	鰐澤 剛史	星野総合商事株式会社	星野 大輔
株式会社群馬銀行	深井 彰彦	公益社団法人前橋市医師会	須田 浩充
有限会社群馬通信機サービス	新井 紘子	前橋事務器株式会社	秋山 佑馬
群馬トヨペット株式会社	大山 駿作	公益財団法人前橋観光コンベンション協会	曾我 孝之
ケービックス株式会社	井上 哲孝	一般社団法人前橋市歯科医師会	石原秀一郎
株式会社ジーシーシ	町田 敦	公益財団法人前橋市まちづくり公社	静 知明
清水 農 園	清水 和夫	前橋商工会議所	金子 昌彦
下田内科医院	下田 隆也	松本印刷工業株式会社	松本 徹
株式会社上毛新聞社	内山 充	モリタ印刷工業株式会社	堤 真志
上毛電業株式会社	狩野 明	株式会社ヤマト	町田 豊
株式会社ジンズホールディングス	田中 仁	株式会社ユニバースサイン	伊藤 佳明
青 南 社	金子 侑司	医療法人吉野医院	吉野 昭男
株式会社東和銀行	江原 洋		(敬称略)

賛助会員・HPバナー広告を募集しています

本協会事務局へお電話、FAX、メールによりお問い合わせください。

〒371-0805 前橋市南町三丁目62-1 昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）内

電話 027-289-651 FAX 027-289-6531

ホームページ内の「お問い合わせメールフォーム」(<https://maebunka-k.jp/>)

